

TKC近畿京滋会 6支部合同例会

平成31年4月25日(木) 京都ホテルオークラにて、TKC近畿京滋会6支部合同例会が開催されました。会員先生41名、職員様24名と多くの方にご参加いただきました。今回はTKC九州会 北九州支部より岩崎博信先生にお越しいたゞき、「FX4クラウドがもたらすインパクト」というタイトルでご講演いただきました。

【ご挨拶】 佐藤 正行 TKC近畿京滋会 会長

この度、京都信用金庫の『TKC絆ローン』がリリースされました。この商品は足掛け3年間、京都信用金庫と打ち合わせを行い、ようやく提供する事ができました。TKC全国会ではTKCモニタリング情報サービスの爆発的な普及を目指しております。近畿京滋会の先生方が一丸となり、取り組んでいただきますよう、お願いいたします。



TKC近畿京滋会
佐藤 正行会長

【第一部】 FX4クラウドがもたらすインパクト ～改正消費税法とTKCシステムの対応～

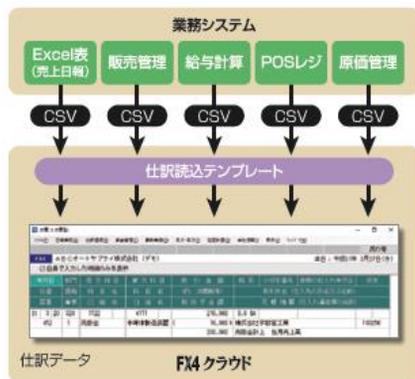
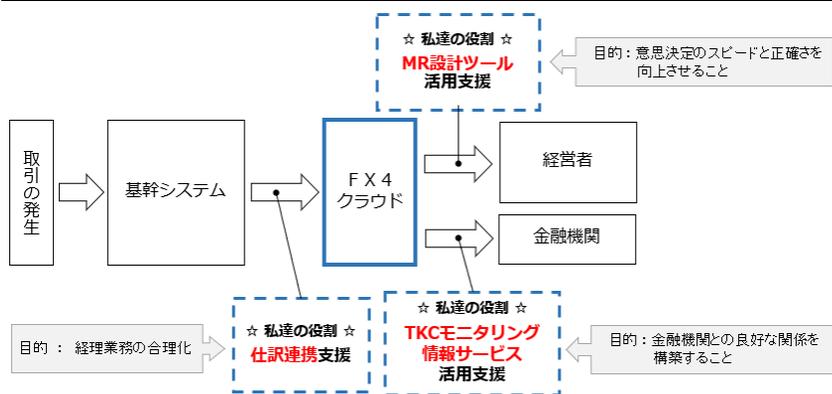
- ・会計システムは関与先企業と会計事務所との関係性における“インフラ”と位置づけ、インフラ構築に取り組むことが大切です。顧問契約時は「TKCシステムか他社か」ではなく、「**FX4クラウドかFX2か**」を提示することが大切です。
- ・これからの自計化支援は、「取引の発生」から「経営者の意志決定」「金融機関との良好な関係構築」までを俯瞰した上で行うべきです。特に「**仕訳連携機能**」ができるかどうか、会計事務所の存在価値の大きさを左右する事になります。
- ・FX4クラウド提案先を選定する際は「年商規模」で判断せず、「**販売管理システム POSレジ・フロントシステム利用の有無**」へと切り替え、提案を行いましょう。
- ・他社システムからTKCシステムへ移行する際は「**取引の発生から経営者の意思決定までをデータで繋ぎませんか**」という切り口で提案を行いましょう。



TKC九州会
岩崎 博信先生

重要

「取引の発生」から「経営者の意思決定」までのデータの流れがスムーズになるようにご支援しましょう！！



【第二部】 合同例会

近畿京滋会の各委員会から発表いただきました！



角谷 雅子
実行委員長

本年の秋期大学は9月25日(水)に開催いたします。是非ともご予約の程、よろしくお願ひいたします。

